

(第2号様式)

平成26年3月26日

沖縄県立小禄高等学校
校長 仲田洋一

平成25年度県立小禄高等学校学校評議員について(報告)

平成26年1月6日付け教県第21221号により依頼のありました、みだしのことについて下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	平成25年7月9日 18:00～19:00	場所	校長室	出席 状況	5名中4名出席
第2回	日時	平成25年11月21日 18:00～19:00	場所	校長室	出席 状況	5名中4名出席
第3回	日時	平成26年3月17日 18:00～19:00	場所	校長室	出席 状況	5名中4名出席

2 学校評議員に求めた事項

1. 小禄高等学校の概要の理解
2. 今年度本校重点努力目標の理解
3. 学校評議員の意義、目的、規程の理解
4. 学校保健、安全全般への理解
5. 生徒の学校生活全般の状況理解
6. 学校評価についての理解

3 学校評議員の意見

1. 昨年度に引き続き生徒の活躍がめざましい。また、それをしっかり顕彰し、生徒の活動意欲を高めている。
2. 生徒の服装やあいさつがきちんとしている。保護者の評価も高く、学校全体で取り組んでいる様子がうかがえる。
3. 国公立12名合格はすばらしい。人数だけでなく琉球大学や県外大学の合格など高い目標を達成しつつある。
4. 美化活動や施設修繕によく取り組んでおり、学校がきれいだ。地域からの評判も良い。
5. 家庭学習も学校全体で取り組んでいるようだ。今後とも定着できるようにしっかり取り組んでほしい。

4 学校運営に反映した事項

1. 運動場の土埃対策をしてほしい。→前年度のスプリンクラー設置に続き、今年度は黒土をまいた。
2. 自転車のマナー向上と違法駐輪の対策をしてほしい。→交通安全講話を2回実施し、交通マナー向上に取り組んだ。登校時の校外巡視を行った。
3. 外灯を設置するなど防犯対策に努めてほしい。→外灯を設置した。
4. 家庭学習の習慣化に取り組んでほしい。→家庭学習ノートや輝跡ノートを導入し、全校挙げて家庭学習の習慣化に取り組んだ。

5 課題その他

1. 家庭学習の習慣化について、今後も継続課題として取り組む必要がある。
2. PTAとの連携を密にするとともに、学校での出来事や連絡など、ホームページを活用した取り組みを強化する必要がある。
3. 防災システムを有効利用し、地震や津波に対応できる防災対策を構築する必要がある。